

29年 8月31日

磐田市議会議長 増田暢之 様

会派名 志政会  
 代表者 寺田幹根

会派視察研修等報告書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

以上

期 間	29年 7月 18日(火)～ 29年 7月 20日(木)
視察先 研修会	日 程 (1) 7月 18日 (火) 時間 14:30 ～ 16:30 (2) 7月 19日 (水) 時間 10:00 ～ 12:00 (3) 7月 20日 (木) 時間 9:00 ～ 11:00
参 加 議 員	寺 田 幹 根 ・ 増 田 暢 之 ・ 岡 實 高 田 正 人 ・ 絹 村 和 弘 ・ 芦 川 和 美 草 地 博 昭 ・ 永 田 隆 幸 ・ 小 柳 貴 臣 鳥 居 節 夫 ・ 小 池 和 広 ・ 秋 山 勝 則

<p>調査事項</p>	<p>会派で他県他市の現状や施策を知ることで、磐田市の現状を把握し課題を得る</p> <p>(1) 7月18日 すこやか子育て交流館【りぼんかん】  ◇すこやか子育て交流館 りぼんかん機能について  総合的な子育て支援  育児相談や子どもの一時的預かり  子育てに関する情報発信、関係団体の連携、情報  子育て支援のネットワークづくり 等</p> <p>(2) 7月19日 南九州市役所  ◇南九州市の農業振興・茶業振興  「新・改植事業並びに台切更新事業」  「産地力パワーアップ事業」  「低コスト防除装置導入事業」  「茶消費拡大特別対策事業」(特徴のある事業)  イ) お茶ふれあい事業  ロ) 茶宣伝事業  ハ) 南九州市お茶アドバイザー養成講座  ニ) 知覧茶ブランド向上対策事業  ホ) 知覧茶育塾  ヘ) 産学官連携事業</p> <p>(3) 7月20日 始良市加治木総合支所 教育委員会対応  ◇始良市の子育て教育への取り組み  「学力向上アクションプラン」  「モラリティ・インクルーブメント(MIM)推進事業」  「地域が育むキャリア教育推進事業」  「スーパーサイエンス総合推進事業」  「各種子育て支援事業」  各種取り組み説明・質疑応答、等</p>
<p>調査内容 考察</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>(注) 視察研修の調査内容及び考察は、視察先ごとに詳細に記入する。  調査事項等に係る資料等を添付する。</p>	

会派視察研修等報告書 平成29年7月18日

報告者 芦川和美・小池和広

【調査内容】

鹿児島市の子育て支援の取り組み「すこやか子育て交流館・りぼんかん」

『鹿児島県鹿児島市』の概要

鹿児島市は、九州の南部に位置する市であり、鹿児島県の県庁所在地です。

鹿児島湾西岸の市街地から桜島を望む景観が「東洋のナポリ」と称されています。

・人口604,814人 ・世帯262,897世帯 ・面積547.06km<sup>2</sup>

子育て家庭や子育て支援団体等のさまざまな角度からサポートする総合的な子育てをしている。

●すこやか子育て交流館 りぼんかん機能について

様々な角度からサポートする総合的な子育て支援施設で「ひろがる笑顔、支え合う子育て」をコンセプトに親子が気軽に集い相互に交流する場を提供する。

育児相談や子どもの一時預かり、子育てに関する情報発信、関係団体の連携、情報化の共有、子育て支援のネットワークづくりを進めている。

<施設>

■1F別館・ふれあいランド

(ぼうけんの海、4才～小学3年生対象・げんきひろば、3～5才・

ぴよぴよガーデン、0～2才・おはなしの森、全年齢)

■1F本館・さらさらひろば(砂場)・じゃぶじゃぶひろば(水遊び)

・リフレッシュコーナー、ベビーケアスペース、ちびっこトイレ

■2F・おりよりのへや、みはらしカフェ、しおかぜテラス、託児ルーム

■3F・学習室、サポータールーム、おはなしサロン

■4F・おんぶのへや、こうさくのへや、多目的ルーム

・上記、施設の内容からも様々な角度から子育て支援へアプローチしている施設である。

妊婦さんから小学校3年生までの子どもやその家族と幅広い利用者層であり、機能は子育て中の親と子が集い触れ合う、ふれあいランドは年齢層に分けた遊具があり、そのスペースに相談員を常駐させ気軽に相談するスペースを確保している。温水を利用した水遊びスペースや施設内の衛生的な砂場等、子どもが飽きないよ

う細かな配慮がうかがえました。施設での子育ての様々な角度からの多数の講座や臨床心理士・言語聴覚士など相談員も様々な相談会が月に10日間も行われている。又、一時預かりの託児ルームも併設されており子育て家庭のみんなが集い、子育ての喜びを感じながら交流を深める施設でした。

【考 察】

鹿児島市は子育てのネットワークを市内の5つのブロックに分け、さらにブロックごとに民間保育園に委託して子育てに関する課題を提出してもらい、関係機関の代表者で行う子育て支援ネットワーク会議で協議し解決策を検討する地域密着型の組織をもっている。

鹿児島市の子育て支援は、地域に密着し課題を解決していく組織をもち、様々な角度から子育てを支援していく鹿児島市のコンセプト「ひろがる笑顔、支え合う子育て」をすべてに共通させ取り組む姿勢が見えました。

今後においても、子育て支援ネットワークの広がりを注視し、磐田市の施策に取り込めるものは取り込んでいきたい。

## 志政会視察研修報告書

報告者 絹村 和弘  
永田 隆幸

日時：平成29年7月19日（水）10：00～12：00

場所：鹿児島県 南九州市 市役所会議室

説明担当者：南九州市茶業課長 大坪 力

### ○研修目的 南九州市の茶業振興計画について

#### 1. 南九州市の概要

- ・南九州市は、平成19年12月1日に顛娃町・知覧町・川辺町が合併して誕生した。
- ・薩摩半島の南部に位置し、県都鹿児島市の南西40～50km圏内にあり、南薩摩地域の地理的中心に位置している。  
面積…357.91km<sup>2</sup> 人口…36,233人
- ・市の気候は、下記の台風を除けば一年を通して温暖な気候と安定した降水量に恵まれ、農業に適した気候条件である。

#### 2. 南九州市の農業の概要

- ・農業を中心とした市であり、茶業だけでなく畜産・甘藷等の栽培も全国的な販売高を上げている。  
農業の動向…農家戸数 1,878戸（専業農家 1,099戸）  
耕地面積…9,110ha（田…1,480 畑…7,630）  
農業生産実績…全体 537億円（耕種…216億円 畜産…321億円）

#### 3. 南九州市の茶業の概要

- ・国内最大の茶産地となり、現在3,451ha（牧之原市2,610ha、掛川市2,360ha）の広大な茶園で747戸の生産者、114の茶工場が11,000tの荒茶を生産しており、生産額は約101億円（牧之原市58億円、掛川市53億円）を上げています。

##### 1) 「知覧茶」への統一

- ・これまで、顛娃・知覧・川辺の旧3町の茶業者がそれぞれの茶業に取り組んできました。
- ・平成19年12月、南九州市の誕生と同時に日本一のお茶の街となり、知覧茶統一ロゴマークも登録し、南九州市の茶銘柄を平成29年4月より「知覧茶」に統一する歴史的な第一歩を踏み出した。

##### 2) 日本一の茶産地（南九州市）で植栽されている品種

- ゆたかみどり…42% やぶきた…28% あさつゆ…8.5%
- さえみどり…7.4% 等の品種

##### 3) 茶業統計

- 生産者数…747戸 茶工場…114工場 認定農業者…400戸
- 乗用型摘採機…620台 防霜施設整備面積…2,730ha
- 輸出茶研究会…29工場 G-GAP・J-GAP・K-GAP・ISO9001

##### 4) 29年度以降茶業振興計画（抜粋）

- 新・改植事業並びに台切更新事業  
申請面積 約31.4ha…補助金（国庫） 6,350万円
- 産地力パワーアップ事業  
碾茶・ウーロン茶機械等整備一式  
事業費 4億円（補助金16,079万円 補助率1/2以内）
- 低コスト防除装置導入事業  
40セット 約2,600万円（補助金865万円 補助率1/3以内）
- ◎茶消費拡大特別対策事業（特徴のある事業）
  - イ) お茶ふれあい事業  
小学生を対象に美味しいお茶のいれ方教室（急須プレゼント）
  - ロ) 茶宣伝事業  
市内旅館・飲食店への茶購入補助（市・JA・振興会等 80%）
  - ハ) 南九州市お茶アドバイザー養成講座

- お茶のファンづくり 170名
- ニ) 知覧茶ブランド向上対策事業  
知覧茶 WEB サイトの開設 (英・仏語対応) 639万円 (県 1/2・市 1/4)
  - ホ) 知覧茶育塾  
幼稚園・保育園児を対象にした食育の展開
  - へ) 産学官連携事業  
県内外の大学生と連携して茶業体験 <観光+茶 PR+縁結び>

- 5) 安全・安心・信頼される産地づくり
- 農薬散布量を削減する機械等の導入推進…散布量 1/3 を目指す
  - 有機栽培の団地化等推進…付加価値を高める (三番茶価格 2倍)

[考察]

今回の視察を振り返って、南九州市においても茶業従事者の高齢化や市場価格の低迷により、主産地域を中心に厳しい状況にあります。しかし、当市は日本茶業の先導的役割を果たすため、各種振興方策に積極的に取り組み、力量ある産地づくりに努めていることが伺えました。

また、「知覧茶」の統一により、更なるブランド力の強化を図ると共に、海外を視野に入れた生産体制や流通対策など産地体制の整備につき茶業関係機関団体が一体となって取り組む姿勢が見えました。

磐田市においても、今後の茶業の将来にとって大変参考になりました。

※磐田市の今後の取り組みとしては下記の点が考えられます。

- ◎担い手農家への茶園の集積
- ◎茶工場の再編
- ◎農薬散布量の減少対策、有機栽培の検討
- ◎いわた茶ブランドの確立と販売戦略

これらの取り組みは、茶農家はもとより県・市・JA等の関係機関の一体となった姿勢により、将来の茶業の再生と魅力ある産地づくりを目指す、避けては通れない道であろうと思料いたします。

## 会派視察研修等報告書

報告者 草地博昭・秋山勝則

### 【調査内容】始良市の子育て教育への取り組み

#### 『鹿児島県始良市』の概要

平成22年3月 始良町・加治木町・蒲生町の3町合併により誕生。  
人口約7,700人。薩摩半島と大隅半島の結末点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置。  
東西25km、南北24km、面積は231.32km<sup>2</sup>。  
山林47.8%、田8.3%、畑4.0%、宅地7.3%。  
風光明媚な自然環境に恵まれ、歴史豊かな風土で文化財・史跡数は県内一。  
有機農業者数も県内一で「あいら有機の郷」として魅力ある農業を推進。  
市は「県央の良さを活かした県内一くらしやすいまちづくり」を目指している。

#### ●始良市の子育て教育への取り組み

##### 「学力向上アクションプラン」

3つの重点と7つの徹底事項を設定し、学校の授業で行う事と家庭学習で行う事が示されている。また、その実践のために推進会議の開催、実践研究・実践発表、指導力向上セミナー、家庭・地域へのサポート（家庭学習の手引き作成配付、学習サポートデータDVD配付）など徹底項目が強化され、学力向上がなされる取組みが的確に行われている様子が伺えた。

##### 「モラリティ・インブルーメント（MIM）推進事業」道徳教育

学校・家庭・地域が協力して、思いやりや感謝の心などの子どもたちの道徳性を高めていく働きかけを意図的・計画的に行っていく事業。  
道徳という固い言葉はあえて使わず、受け入れやすいMIMという言葉で発信している。具体的には、道徳指導法開発委員会の開催、研修会の実施や学校・家庭・地域の3者協議、道徳を盛り込んだカレンダー作成・教育フォーラムの開催など。

##### 「地域が育むキャリア教育推進事業」

市内全中学において職場体験事業が行われ、全生徒が体験している。  
230事業所の協力があり、市も啓発活動に取り組み、登録証・モデルプラン作成など参加しやすい環境を整えている。

##### 「スーパーサイエンス総合推進事業」

理数教育の充実を図る目的。科学への興味・関心を持ち、科学的な見方や考え方を高めるねらいがある。  
サイエンスリーダー養成講座、サイエンスあいらんどの開催。  
<宇宙に一番近い鹿児島で学ぶ、星と宇宙の講座>  
<鹿児島発の発酵化学！微生物と発酵食品の意外な関係>  
<始良カルデラ地域の200万年の歴史を探してみよう>  
<ロボット講座 コボットコンテスト出場作品の説明とデモなど>高校生が講師  
<東京科学施設視察>日本を代表する科学施設の視察

##### 「各種子育て支援事業」

SSVC事業（スクール・サポート・ボランティア・コーディネイト）  
青少年育成事業  
家庭教育支援事業 など

## 【考 察】

始良市の教育の軸として子育て基本条例があり、その中で家庭の役割と責任・地域社会の役割と責任についても明確にうたわれている。

学校教育だけでなく、家庭教育や地域における教育も意識し重きを置き、計画や実施項目をあげ実践している点に磐田市との違いを感じた。

また、施策が具体的でまた系統立てられている点も参考にしたいところであった。スーパーサイエンス総合推進事業など将来の日本の科学界をリードする人材育成、子供たちが夢を持てる教育であると感じた。何より楽しそうで子供たちも興味を持ちそうな内容である。

今回、全視察を通じて視察研修を通じて感じたのは、磐田市として何を生かし何に力を入れていくか。

政治にも教育にも夢を持てる施策を作っていく必要性を認識した研修であった。